

## 産婦人科

### ■GIO :

一般医として婦人科疾患を持った患者や妊娠中の患者を適切に管理できるようになるために、妊娠分娩と婦人科疾患の診断、治療における問題解決力と臨床的スキル・態度を身につける。

### ■SBOs :

1. 適切に問診を行い、既往歴、妊娠・分娩歴、月経歴、家族歴、現病歴を作成することができる。
2. 内診を含む適切な診察をし、検査を計画し、それを評価することができる。
3. また適切な診療計画を立てることができる。
4. 年齢、妊孕性などを考慮した診療計画を立てることができる。
5. 診察結果、検査結果や診断、治療計画、予測される効果などを判りやすい言葉で患者(あるいはその家族に)に説明できる。
6. インフォームド・コンセントの意義を理解しており、実行が出来る。たてられた診療計画を指導医と共に実行することができる。実行できる医療上の技量を有している。
7. 問診、診察、検査、診療計画やその実行の過程を適切に評価することができる。また、それに基づいて診療内容を改善できる。
8. 診療録に適切に記録し、また他の医師に症例を適切な内容で報告ができる。
9. 産婦人科疾患だけでなく、全身疾患に注意を払い対診を依頼できる。また、他の診療部門からの対診に応じることができる。
10. カウンセリングの重要性を理解しており、その技量を癌患者の診療や一般診療にも応用できる。
11. リスクマネジメントの意義を理解しており、他職種と協力して医療事故を回避できる。
12. チーム医療の重要性を理解しており、他の職種と協力してそれを実行できる。
13. 地域医療の意義を理解しており、他施設の医師や医療者と協力して診療にあたることができる。
14. 診療などに必要な情報を入手する手段(文献、テキスト、インターネットなど)を知っており活用できる。
15. 統計の基本的な考えを理解しており、これを応用して文献の意味するところが理解できる。研究成果を学術雑誌、学会などで発表することができる。
16. 困難な症例や状況に遭遇した場合に、状況を打開するための計画を立て実行ができる。

17. 正常妊娠・分娩・産褥の治療計画を立てることができる。
18. 妊、産、褥婦の薬物療法の意義と限界を理解している。
19. 正確な全身所見を取ることができ、それをその他の医療者に報告できる。
20. 正確な外診所見を取ることができ、それをその他の医療者に報告できる。
21. 妊娠、分娩の各段階に応じて内診所見を取ることができ、それを他の医療者に報告できる。
22. 妊娠の診断ができる。
23. 妊娠中の血液検査、尿検査の変化を知っており、その結果を評価できる。
24. 妊婦検診で実施される検査について、その意義を理解しており結果が評価できる。
25. 分娩前・分娩中の **Fetal heart rate monitoring** が評価でき、それを他の医療者に伝えることができる。
26. 胎児超音波による推定体重、羊水量測定の方法と意義を理解しており、実際に測定、評価ができる。
27. 子宮筋腫、卵巣嚢腫、不正性器出血、骨盤内感染症、外陰膺炎などの疾患の診断、治療計画を立てることができる。
28. 子宮癌・卵巣癌・子宮脱などの疾患の診断、治療計画を立てることができる。
29. 婦人科救急疾患の診断、治療計画を立てることができる。
30. 正確な全身所見を取ることができ、それをその他の医療者に報告できる。
31. 正確な外診所見を取ることができ、それをその他の医療者に報告できる。
32. 正確な内診所見を取ることができ、それをその他の医療者に報告できる。
33. 膣分泌物検査、検鏡が実施でき、またその評価をすることができる。
34. 婦人科における CT や MRI の意義を理解しており、主要病変を読影できる。
35. 血液学、一般生化学検査、免疫学、尿検査などの意義を理解しており、結果の評価を行うことができる。
36. 感染症の病原体の種類、検出法を理解しており、結果の評価を行うことができる。
37. 手術の適応について理解している。
38. 手術のリスクを評価できる。
39. 術前・術後管理を行うことができる。
40. 術後合併症の診断・治療ができる。

■LS :

1. “On the job training (OJT)” が中心になる。
2. 主治医の指導のもと、研修医 1 人あたり 7-8 名の患者を受け持つ。
3. 外来診療に従事し、担当医師の指導のもと、問診、内診、検査、処方を行い、簡単な手術の説明や、病状、治療法の説明を行う。
4. 手術では第一、第二助手として参加する。

5. 病院カンファレンス、CPC、各科カンファレンスに参加する。

【週間予定表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来	手術	手術	外来	外来	研究日
午後	病棟	手術	手術	病棟	病棟	研究日
	術前カンファレンス	病棟	症例検討、抄読会			
夜診	外来		外来			

複数名の研修医がローテーションするため、外来診療は4単位程度

■ Ev :

1. 自己評価：EPOCによる形成的評価
2. 指導医による評価：EPOCによる形成的評価と総括的評価
3. 看護部、コメディカル等による360°評価：独自形式による形成的評価